

全国ラリー共済について

<目的>

地区を超えて参戦する選手が増え、各地区で独自に運営しているラリー共済の相互乗り入れの必要性が高まってきています。しかし現状では各地区の諸事情により、開催地区の共済に加入できない、またラリー共済自体を実施していない地区もある等、遠征しての参戦が困難になってきています。さらに一般のラリー保険の値上げが各保険会社から提示され個人での保険加入が困難になってきています。

この状況下、MOSCO 代表の高桑氏より、全国で利用できる新しいラリー共済の提案を JAF 東日本ラリー選手権事務局にいただき、昨年は「関東・東北ラリー共済」として試験的に運用してきましたが、この度、試験運用を経て、今年2月より名称も「全国ラリー共済」と改め、全国で運用を始めました。

<現状の JMRC 関東ラリー共済（例として）>

1 クルー1 競技会に対して

加入条件：JMRC に加入し、かつスポ安等にも加入

対人：500 万円 ※競技会 合計で 2000 万円

対物：30 万円（免責 10 万円） ※競技会 合計で 200 万円

掛金 5 千円

<全国ラリー共済>

1 クルー1 競技会に対して

加入条件：無し。JMRC 加入及びスポ安、見舞金等の加入の条件も無し。

※搭乗者の傷害が無い場合、スポーツ安全保険の加入を強く推奨する

※自賠責、任意保険、スポ安、地区ラリー共済等の使用を優先し、本共済はその不足分を補填する

対人 死亡のみ **400 万円（昨年より減額）**

搭乗者 死亡のみ **400 万円（昨年より減額）**

対物 **50 万円**（免責 10 万円）

掛金 **1 万円**

※同一週開催の競技会での支払い限度額は対人、搭乗者合計で **400 万円**

対物は免責分除き支払い限度額は合計で 100 万円

限度額を越した場合は、被害額に応じて割り振る。

※支払い状況により、共済を休止する場合もある。